

15 台湾人の親切（2）

コロナ関連で帰国予定便が欠航となり8日間延泊を決めた。それを何人かに告げると同時にいくつものオファーを頂いた。幾つかつか紹介したい。

① 先ずは宿の提供である。コンドの謝社長から今まで使っていた部屋を30%引きで良いとオファーを受けた。又台北の頼さんからは「普段は使っていない部屋があるから是非そこを使いなさい」と勧められた。更に葉さんからは別荘に一緒に行ってそこで過ごそうとのお誘い。勿論全て丁重にお断りしたが嬉しかった。

② 帰国を延ばした時間を使って今まで行けなかったリゾート地と温泉巡りをした。2か所の宿をSさんにとって貰ったら、昼食・観光地の入場券・車の段取りなど全てセットされ、更には朝晩は勿論、日中も数時間おきに電話で「問題はないか?」と聞いて頂き、恐縮するやら感謝することしきりであった。

③ 帰国延期をお伝えしたら沢山の方から「では食事をしよう」と誘われ、なん人かの方とはご一緒させて頂いたが、お断りした人からも「ではお土産だけでも」と言われ、お断りするのも一苦労であった。

帰国延長後の3/19の便が再び欠航になった。一瞬安全な台湾に留まる方が良いかと再延期も考えたが、これ以上台湾に留まると「親切」が更にエスカレートするに違いなく、航空便を変えて帰国することにした。たまたまスクート便のみが飛んでいてその便で帰国出来て幸いであった。

普段でも台湾の方々の親切は身に染みているが、今回のような特殊な時期は更にエスカレートし、日本人のメンタリティでは負担に感じるのも事実である。贅沢な悩みではあるがその辺の折り合いが難しい。



ジャックフルーツ

美しい桃花心木（マホガニー）並木
落ち葉の絨毯、歩いて気持ちいい



上: マンゴー 下: パイナップル

